

社会人基礎力ギャップ解消の準備ワーク 仕様書

1	ワークテーマ	■社会人基礎力向上への意識付け、研修や今後に対する動機付け
2	ワーク目的	■社会人基礎力の課題認識
3	ワーク対象者	■新入社員、2年目社員
4	ワーク所要時間	■55分
5	対象人数	■4名以上(グループが一つの場合は、全体共有は割愛)
6	得られる効果	■社会人基礎力をお題目ではなく引き上げるスキルとして認識します。 ■自己評価と上司評価とのギャップを把握することで、課題認識、今後への動機づけにつながります。
7	特徴	■普段確認しづらい上司評価の確認や考える機会を設けることで自然に内省につながります。
8	受講形式	■集合型もしくはオンライン
9	準備物 ファシリティ、ツール	【ファシリティ】 ■プロジェクター、スクリーン ■マイク(広さに応じて) 【準備物】 ■タイマー 【受講者持参物】 ■筆記用具 【事前準備】 社会人基礎力の自己評価、上司評価の実施及び受講者別のとりまとめが事前に必要です。
10	実施講師要件	■ファシリテートができること
11	その他	-
12	本プログラム資料 内容物	【実施ガイド】 1. 仕様書(Excel 1ページ) 2. タイムテーブル詳細(Excel 1ページ) 3. 研修実施ガイド(Word 1ページ、残りはPowerPointのノートに記載) 4. 事前準備:社会人基礎力評価シートフォーマット (自己評価シート、上司評価シート、まとめシート) 【プロジェクター投影資料】 1. 投影資料(PowerPoint 11ページ)※表紙含む 【受講者配布資料】 1. カリキュラム(Excel 1ページ) 2. 受講者配布資料(PowerPoint 4ページ)

※購入は研修の質を担保するため、「10. 実施講師要件」を満たす方に限ります。